

## 令和7年度 園経営計画 足立区立元宿こども園

園長 石川 千恵子

## 1 園の経営目標

- (1) 園の教育目標「たくましいこども」「やさしいこども」「かんがえるこども」の達成を目差して全職員がチームとなり、主体的に遊びや生活に取り組む子どもを育む。
- (2) 子どもの健やかな成長のために、子どもと共に保護者と共に育ち合い育て合う『共育』を進め、地域の方の協力も得ながら、笑顔あふれるこども園を目指す。
- (3) 幼児期にふさわしい生活や遊びを保障し、園生活を充実させるため、日々保育の振り返りを行い、教育・保育の質向上を図る。

## 2 園の現状

- (1) 子どもの幸せのために一人一人に応じて丁寧に関わり、子どもとの対話を大切にした教育・保育を展開していくよう努めるとともに、研修等を活用して職員の資質向上を図っている。
- (2) 職員と保護者、地域が連携を図りながら、サクランボ祭りや餅つきなど季節の行事や活動に取り組み、子どもが豊かな経験をできるようにしている。
- (3) 近隣園やマイ保育園の地域の親子が遊びに来ているが、利用が少ないことが課題である。

## 3 今年度の重点的項目

| 重点的に取り組んでいきたい事項－1             | 主体的に夢中になって遊ぶ子どもを育む                                         |
|-------------------------------|------------------------------------------------------------|
| 具体的な取り組み                      |                                                            |
| 項 目                           | 具体的な内容                                                     |
| (1) 年齢や発達に合った様々な動きができる環境を作る。  | ア 幼児期に身につけたい36の動作を意識しながら、やってみたいという思いを引き出す環境を作る。            |
| (2) 身近な自然に親しめる環境を作る。          | ア 虫を呼ぶ花壇や季節の草花を遊びに使える場を作る。<br>イ 季節の自然物を飾り生活の中で触れられるようにする。  |
| (3) 地域とのつながりを大切に、遊びや生活を豊かにする。 | ア 地域の方の協力を得て、季節行事などの機会を作る。<br>イ 園庭開放等、近隣園や地域の親子と交流の機会を増やす。 |
| 重点的に取り組んでいきたい事項－2             | 豊かな感性と表現する力を育む                                             |
| 具体的な取り組み                      |                                                            |
| 項 目                           | 具体的な内容                                                     |
| (1) 絵本コーナーの充実を図る。             | ア 子どもが手に取りたくなる選書や置き方や関連する小物を一緒に飾るなど、興味関心を広げる工夫をする。         |
| (2) 絵本や話に親しむ機会を増やす。           | ア ボランティアによるお話会や寄席を年4回行う。<br>イ 絵本の読み語りと絵本貸し出しを毎日行う。         |
| (3) 音楽に親しむ機会を増やす。             | ア 子どもが自由に表現できるよう楽器コーナーを作る。<br>イ 保育者やボランティアによるミニコンサートを行う。   |
| 重点的に取り組んでいきたい事項－3             | 食に対する興味関心と食べる意欲を高める                                        |
| 具体的な取り組み                      |                                                            |
| 項 目                           | 具体的な内容                                                     |
| (1) 野菜の栽培収穫、収穫物を食べる体験を取り入れる。  | ア 季節の野菜を年4回栽培収穫し、給食時にいただく。                                 |
| (2) 給食を楽しく食べる工夫をする。           | ア 行事献立や独自献立、絵本給食(年5回企画)、お楽しみおやつを取り入れる。                     |
| (3) 給食までに空腹を感じる活動を増やす。        | ア 鬼ごっこやリズム遊びなど、意図的に運動遊びを取り入れ、体を動かして遊ぶ楽しさを味わえるようにする。        |

## 園経営計画補足資料

※補足資料は、経営計画本体以外に課題や取り組みがある場合、記入をしてください。

※ホームページに掲載するのは、経営計画本体のみですが、補足資料についても個人情報を記載しないようご注意ください。

| 項目 1                                                                                                                                                                                     | 職員が連携を図り、一人一人を大切に保育を行う |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|
| (1) 子どものありのままの姿を受け止め、多様性と人権に配慮した保育を行う。<br>(2) 保育の振り返りを毎日行い、よりよい保育を目指す。<br>(3) 保育をチームで展開する。<br>(3) 朝礼や会議、コドモン配信を活用し、園の情報を全職員が共有する。<br>(4) 園内研修やその他の研修、講演会を活用し、人権や子ども理解などを学び、職員の保育の質向上を図る。 |                        |

| 項目 2                                                                                     | 一人一人が自己発揮して遊べる環境を作る |
|------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|
| (1) 1～5歳児が楽しめる環境（室内・園庭）を構成し、子どもの状況を見ながら再構成していく。<br>(2) ホールが無いので、雨天時や行事の時などの保育室の使い方を工夫する。 |                     |

| 項目 3                                                                                                                             | 保護者と子どもの育ちを共有する |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|
| (1) 保育内容や、お知らせ、便り、行事や避難訓練の様子をコドモンで分かりやすく配信する。<br>(2) 保護者会の持ち方の工夫や保育参加参観、個人面談の充実を図る。<br>(3) 保護者と園長が子育てについて遠慮なく話すサロンや給食体験会の開催を目指す。 |                 |

\* 補足資料の欄は、大きさを変えていただいてもかまいません。